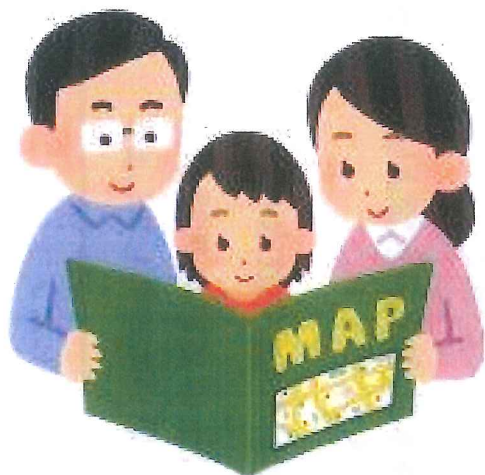


自然災害から

命を守る 3 つの行動



1. 知る！

自分の地域は危ないの？

- 自分の地域のハザードマップを家族で確認しよう！
- どこに、どのように避難（ひなん）するかを決めておこう！

2. 備える！

3 日間、生き延びる。

- 最低でも、3 日分の食料をローリングストック法で備えよう！
 - 非常持ち出し袋には必要なものを入れて、玄関か寝室に置こう！
- ※ローリングストック法…普段から多めに食料を買っておき、使った分を買い足す方法。



3. 逃げる!!

逃げることをためらわない。

- 危険な場所にいたら、警戒レベル 4 までに必ず避難しよう！
- 町が避難指示を発令した場合、指定した避難所や安全な親戚、知人宅などへ避難！
- 避難に時間のかかる人（お年寄りや障がいのある人）は避難指示発令前に自主的に避難！

警戒レベル		新たな避難情報等	
5	 火災発生 又は切迫	せんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保※1	
～＜警戒レベル 4 までに必ず避難！＞～			
4	 災害の おそれ高い	ひなんしじ 避難指示※2	
3	 災害の おそれあり	こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難※3	
2	 災害は深刻化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	
1	 市町村等が 注意をおそれ	早期注意情報 (気象庁)	

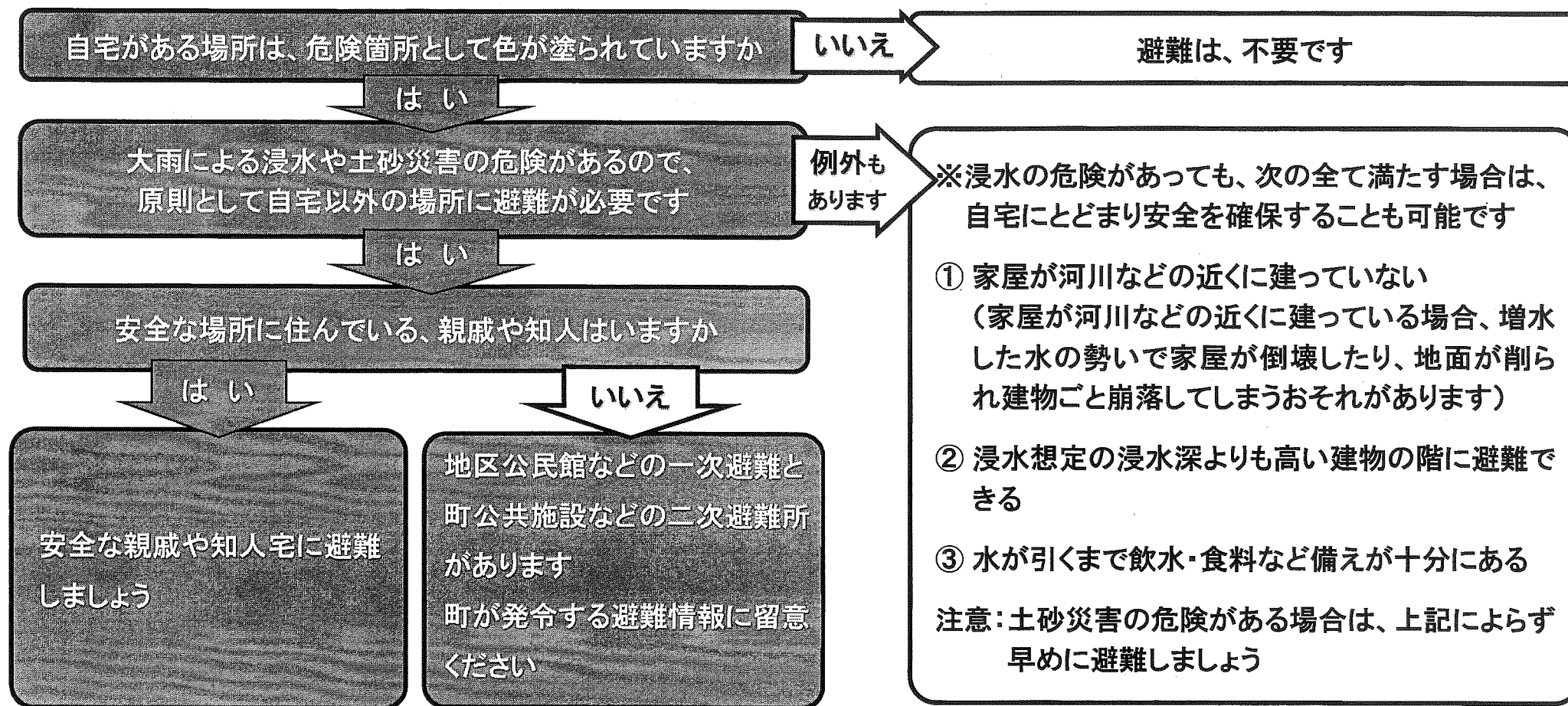
裏面もご覧ください

あなたがとるべき避難行動は 避難行動判定フロー

まず、ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認しましょう。

※1 ハザードマップは、大雨による浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色し示した地図です。

※2 ハザードマップは、お住いの地区ごとに配布しています。また、町ホームページに町内の地区ごとの全マップを掲載しています。



避難する際は避難ルートに注意し、安全を確認しましょう

裏面もご覧ください